

- 一、課題内容・・・「春の空」(教科書 p36~37)
- 二、提出方法・・・次回登校する時に提出
- 三、準備物・・・教科書、国語帳、筆記用具、国語・漢字辞書(または電子辞書等)
- 四、課題の進め方・できた番号には○をつけましょう。

- ① ノートに日付、ページ、学習タイトル、めあてを書きましょう。今日のめあては「春のどんところが好きですか」です。
- ② 〈教科書を音読します〉
- ③ 意味調べをしよう。(・あけぼの・やうやう・寒のもどり・春がすみ・花ぐもり・風光る・うららかなど)
- ④ 2つの俳句を視写しよう。
- ⑤ 「枕草子」は作者の清少納言が心感じたことを、自由に書き記した作品です。  
「春はあけぼの・・・」から始まる2行をノートに視写しましょう。
- ⑥ 次の3行(春は明け方・・・)の大意(大よその意味)も書きます。
- ⑦ 「枕草子」を読んで、「いいな」「自分とは少しちがうな」など思ったことや感じたことを書きましょう。
- ⑧ あなたの感じる春らしいものや様子を書きましょう。(清少納言風に書くのもおもしろい)

【ノート例】

五月(皐月) 日 p36~37

春の空

めあて 春のどんところが好きですか

【意味調べ】

- |       |        |
|-------|--------|
| ・あけぼの | ・やうやう  |
| ・花冷え  | ・寒のもどり |
| ・春がすみ | ・花ぐもり  |
| ・春風   | ・風光る   |
| ・うららか | ・のどか   |

【俳句】

ゆで玉子・・・

中村 汀女

のどかさに・・・

松根 東洋城

「枕草子」

清少納言

春はあけぼの。やうやう白くなりゆく山ぎは、すこしあかりて、紫だちたる雲のほそくたなびきたる。

【大意】 春は明け方がよい。・・・

感想

春らしいものや様子

ふりかえり

五、めあてを振り返り、〈今日の学習のまとめ〉を書きましょう。